

豊田市 PCB 処理 安全監視委員会だより

令和3年11月
第47号

豊田市は、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）が行う豊田 PCB 廃棄物処理事業における安全性の確保及び周辺環境の保全のため、「豊田市 PCB 処理安全監視委員会」を設置し、PCB 廃棄物が安全・確実に運搬・処理されることを監視しています。

今回は、令和3年度第1回目の安全監視委員会の内容についてお知らせします。

令和3年度第1回豊田市PCB処理安全監視委員会

令和3年9月3日（金）、令和3年度第1回目の安全監視委員会を開催しました。今回は愛知県で新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が出されたことや豊田市内の感染状況を考慮し、書面による開催となりました。

○議 題

- 1 豊田 PCB 廃棄物処理事業の状況報告について
- 2 豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応について
- 3 豊田市PCB処理安全監視委員会への報告について（東海地区広域協議会）
- 4 PCB 廃棄物の処理完了に向けた環境省の取組について

1 豊田 PCB 廃棄物処理事業の状況報告

JESCO から、以下の報告がありました。

(1) PCB 廃棄物処理実績

	変圧器類 (台)	コンデンサ ー類 (台)	廃 PCB 油 (本)	保管容 器 (箱)
R3.4~ R3.7	11	619	74	88
R2 年度	88	2,721	371	363
累計 処理量	2,464	76,334	1,706	2,972

(2) PCB 廃棄物受入進捗率

	変圧器類	コンデンサ ー類	廃 PCB 油	保管 容器
R3.7末 時点 (%)	98.1	98.4	※88.3	81.2

※登録本数当たりの処理率

(3) PCB 廃棄物未搬入状況（登録数－受入数）

	変圧器類 (台)	コンデンサ ー類 (台)	廃 PCB 油 (本)	保管容 器 (箱)
R3.7末 時点	47	1,199	270	690

(4) 周辺環境への影響の状況

令和3年1月及び4月に実施した排気、排水等の排出源モニタリング及び、大気、土壌等の周辺環境モニタリングの結果は、いずれも管理目標値、環境基準値等を下回っていました。

(5) 運転廃棄物の保管及び処理の状況

操業に伴い発生した運転廃棄物を封入したドラム缶を、令和3年7月末時点で施設内に523本保管しています。仕分けを行い、順次処理を進めています。

(6) 収集運搬に伴う漏洩等のトラブルについて

受入検査時に PCB 廃棄物からのにじみが確認された案件が、令和3年6月に1件ありまし

た。原因は PCB 廃棄物の固縛方法が不適切なものであり、当該の収集運搬事業者には、補修した PCB 廃棄物は補修箇所周辺に直接固縛をしないよう指導するとともに改善対策書の提出を求めました。7月6日に改善対策書が提出され、作業員に対し、補修した PCB 廃棄物の固縛方法や注意点、収集運搬する前に PCB 廃棄物の破損や漏洩・しみがないことの確認を、今まで以上に徹底すること等を教育したことが確認できました。その後、当該収集運搬業者による問題は再発しておりません。

(7) 操業に伴う漏洩等のトラブルについて

前回の監視委員会から、令和3年8月末までの間、「豊田 PCB 廃棄物処理施設における事故・トラブル発生時の報告・公表基準」に該当するトラブル等は発生しておりません。

(8) 地域とのコミュニケーションについて

施設見学の実績、関係自治体への情報提供、地域協議会の実施等による情報公開の状況について報告がありました。

2 豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応

豊田市は、前回の安全監視委員会以後、JESCO 豊田 PCB 処理事業所に計4回立入検査を実施し、行政検査や施設運転状況を確認しました。

また、令和2年度冬季 PCB 環境モニタリング調査（大気、河川水質、河川底質）を実施しました。時期や年度により結果にばらつきはあるものの、いずれの結果からも施設稼働に伴う異常は認められませんでした。今後も、PCB 処理施設の稼働に伴う環境への影響を把握してまいります。

3 東海地区広域協議会からの報告

PCB 廃棄物処理に係る東海地区広域協議会の事務局である愛知県から、広域協議会が実施して

いる取組内容について報告がありました。

令和3年度は処分期間の最終年度であることから、JESCO登録未搬入（保管中・使用中）、PCB特措法届出 JESCO未登録（保管中）、電事法届出・JESCO未登録（使用中）について、4県8市、地方環境事務所、保安監督部 JESCO 豊田が情報共有を進めています。

他の取組として、見落とし等による期限後発見防止のための啓発資料チラシ作成、PCB廃棄物処理推進のため、月間（10月）を設定し、4県8市一斉に記者発表を行い、保管事業者や全ての事業者に対して期限内処理や PCB 有無の確認の周知を図る、4県8市がそれぞれの地域で他県市の取組を参考にしつつ、それぞれがベストと考える手法により、期限内処理完了に向けた取組を最大限推進していくことなどが報告されました。

4 PCB 廃棄物の処理完了に向けた環境省の取組

環境省から、以下の報告がありました。

全国では、これまでに変圧器約98%、コンデンサー約96%、安定器等約73%が処理されました。

PCB 廃棄物の適正処理を促進する取組として、テレビ CM の放映を予定しており、東海地区では10月の放映に向けた調整を実施中。また経済産業省と連携し、10月に全国5箇所（名古屋含む）で事業者向け説明会の開催を予定しています。

その他、中小企業者等の負担軽減措置として、高濃度 PCB 廃棄物の収集運搬・処分費用の助成や日本政策金融公庫における貸付制度の紹介、令和3年度の PCB 廃棄物の適正な処理の推進等に係る予算における地方自治体への相談対応等の事業の報告がありました。

◆ 豊田市 PCB 処理安全監視委員会事務局
豊田市 環境部 廃棄物対策課
電話 0565-34-6710
ファックス 0565-34-6976
e-mail haitai@city.toyota.aichi.jp